

地域で支える「高齢者配食サービス事業」-4-

配食サービスは、お弁当をお届けすると同時に「安否確認」の役割も担っています。お弁当を手渡ししながら、お変わりなく過ごしていただけるかご様子をうかがいます。

今回は、お弁当の配達にも携わってくださっている「ひさご」を紹介します。

配食メニュー紹介【日替り弁当】
ひさご(二池町)



保健師からのワンポイントアドバイス

健康を維持するためには、栄養をバランスよく摂ることが基本です。一定の食品に偏らず、できるだけ多くの食品をまんべんなく食べることが大切。「ひさご」のお弁当は、副菜がたくさんあるので野菜や海草、豆類などいろんな食品が食べられます。



Q. お弁当配達時の様子を教えてください。

A. お弁当は配達コースが決まっているので、いつも同じ配達員がお届けします。お顔を見ながら手渡しでお届けするので、ふれあう機会が自然に生まれます。

手渡しするときの様子から、お身体の状態を確認し、心配なときには社会福祉協議会にお知らせすることもあります。



※市では、民生児童委員さんなど、地域のみなさんの協力を得て、ひとり暮らし高齢者の方の見守りを行っています。配食サービスも、その見守りの仕組みの一つとして、大切な役割を果たしています。

問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871

まちの話題

2月21日(土) 装い新たな人形小路で雛めぐり

2月21日から3月2日にかけて人形小路で開催された雛めぐりの初日に、人形小路整備事業平成20年度工事の完成お披露目会が行われました。

瓦や菊紋様といった地域の特色を活かした素材やデザインを用いて舗装し、地域住民にとって馴染みのある文化・時代を反映した環境づくりを進めるとともに、歩行者の安全確保や認知症の特性などにも配慮された道路となっています。人形小路を散策する楽しみがまた一つ増えました。



2月25日(水) チャレンジド・ワーキングスペース「わくわく」完成

NPO法人高浜南部まちづくり協議会では、障がいを持った子どもたち(チャレンジド)がそれぞれの得意分野に応じた作業を行い自立を目指す支援を行っています。これまでは刺繍や手芸などをカフェ&ベーカリーふるふるの一角で行っていましたが、集中して作業ができるように新たにワーキングスペースを設置しました。「きれいな場所で刺繍するのが楽しみだね」と話していた子どもたち。新しい場所で心機一転、きっと素敵な作品ができることでしょう。

